



えべつ女性協

えべつ「女性協」第106号

発行日 令和7年3月
 発行者 江別市女性団体協議会
 会長 工藤多希子
 事務局 あさひが丘18-8
 電話 381-1388
 印刷 岡印刷株式会社
 電話 383-8133



今年60年に一度の干支「乙巳（きのとみ）」草木がしなやかに伸び豊かな社会をめざし広がりつつある年でもあるという説もあります。時を経てボランティアは「自発的な意思で人や社会に貢献することですが」世代間の相違はあるものの、「人を思う気持ち」はだれもお持ちのことと思っています。

社会参加いただける地域づくりに改めて「初心忘れるべからず」謙虚な気持ちと志を大切に仲間がいる幸せを日々感じ令和7年度の事業を地域の皆様と賑やかに進めて参りたいと思います。

ご支援ご指導ご鞭撻をどうぞよろしくお願い申し上げます。

初心にかえって

江別市女性団体協議会 会長 工藤多希子

穏やかなお正月を迎えこのまま春が訪れるのかと思っていました。2月に入って全国的に強烈な寒波道内帯広では観測史上最多の雪災害に見舞われました。皆様におかれましては、お元気で過ごしてのことと思います。

また、昨年からの物価高騰「米・野菜」不足、高値市民の生活を苦しめる現状は未だ収まることなく、この様な騒動も解消に向けて一日も早く市民の生活が平穏に戻りますことを心より強く願っております。

令和6年度事業の展開は、「このほりフェスティバル・理事研修・研修旅行・地域夏まつり・おもちゃ図書館レジャーライブラリー・クリスマス会（地域食堂）・第72回女性大会・第45回女性協まつり・冬のお楽しみ会・スノーフェスティバル・北方領土返還運動・第41回ふれあい懇談会」等、忙しい中にも楽しい一年になりました。共に培った経験と多くの出逢いは携わった役員の方々の糧となり後に宝物になっている事と思っております。

2月、市長様を囲んで、「ふれあい懇談会」を開催市政70年を経て「子どもが主役のまち」「市民が主体」のまちづくりの必要性について丁寧に理解と納得のいくお話をさせて頂きました。また、女性協の活動報告に真剣に耳を傾けていただき「続けることがいかに大事」な事も含めて多くの励ましを頂戴いたしました。

女性協は、江別市、江別市教育委員会、江別市自治会連絡協議会、市内企業、大学、地域の皆様にご支援を頂き活動をさせていただいております事に心よりお礼申し上げます。

理事研修会 5月28日

理事研修の事

東野幌団地自治会 女性部長 石岡 美智子

研修先は道議会・サッポロビール園・大倉山ジャンプ場。この日は五月晴れ。

計41名参加、バス1台で目的地へ。議事堂の見学コースは道民ホール→一般傍聴席→スカイギャラリー。

感銘を受けた事は、1階正面玄関から入り、右側の空間が北海道の春・正面ロビー(壁・床)が冬・道民ホールは秋・議事が夏をイメージして設計されているという事。

又、食堂では店内での自家製そばを提供しているという事です。

案内役吉田さんの説明は元気で明るく、とても解りやすくとても良かったです。

サッポロビール園では昼食を。大倉山ジャンプ場はジャンプ場へ行くまでの長いエスカレーターをはじめ壮観でした。「素敵な思い出」がまた一つ出来ました。



北海道議会にて



サッポロビール園



大倉山ジャンプ競技場



北海道議会 議事堂

旅行の一週間前、電話があった。風邪をひいたから旅行に行けないと言う。相棒がいなくなったから行かないではないかにも大人げない。「女性協」は広報等で知っていた。「女性協」が主催する恒例の日帰り旅行に、今年か

◇

裏のじいさん、昭和6年生まれの93歳。数年前に連れ合いを亡くし今は一人暮らしだが、いたって元気だ。六月中のある日「婦人部の日帰り旅行に誘われただけ、一人だと淋しいから一緒に行くべー」



三船遭難慰霊之碑



研修旅行 7月16日

裏のじいさんに誘われて

幸町自治会 坂井 豊



ら男性・子どもも参加できるのだという。◇ 当日は絶好の旅行日和。周回準備のもと大型バス5台を連ねての大移動は役員の活躍で手

持ちのシナリオ通りの進行は完璧である。増毛の国稀、小平の道の駅180数名の大半が買い物好きの面々レジの長蛇の列は驚愕の至り。一般客の方が「へー、こんなに混んでるの見たことない」って驚いてました。楽しみにしていた国稀酒造の試飲は、あまりの混雑に一杯だけ。帰り道、同車だった近くの方が「今晚ゆっくり飲んでね」って言うてくれました。

◇

それにつけても気がかりなのは帰りの下車時に「次回も参加してくださいね」って声かけしてくれた役員の方に「大変お世話になりました。ありがとう」の一言も無いまま降りてしまった事でございます。否、無骨物で愛想のなさは老いさらばえる自分にとって、先々最も気がかりな事では有りますまいか。

第72回江別市女性大会に参加して

幸町自治会 女性部長 木口千恵子

9月7日野幌公民館ホールで防災・減災「ひとりひとり地域防災の主役です」をテーマに開催されました。

第1部は北翔大学教育文化学部教育学科教授 横山 光氏の「大地の声に耳を傾けて 正しく知って正しく恐れる」講演を頂きました。

自然災害をむやみに恐れるのではなく、相手をよく知り上手に付き合う方法を学びました。日常生活に必要な物はひとつにして、ベッドのそばに準備しようと思えました。

第2部は料理研究家 室田 恵氏に「災害に備えよう、ポリ袋を使った簡単、時短料理」を学びました。ポリ袋で作った蒸しパンを試食、おいしかったです。もっと沢山のレシピを知りたいです。

最後にミニコンサートでは 宮武 玲子先生のピアノ演奏で心を癒されたとても良い大会でした。



初めてえべつ女性協まつりに会場係として関わりました。毎年開催されているのは知っていましたが今年でもう45回になるとのこと。

出演者の皆さんが演目を終えてとても楽しそうな様子で舞台から出ていらっしやっていたのが印象的でした。演目の最後のフラダンスには役員の皆さんも参加。これには本当に驚きました。この忙しい中いつ練習したのでしょうか。拍手喝采でした。

45回目となる女性協まつりにアナウンスのお手伝いをさせて頂いていただきました。今までにアナウンスの経験もなくお役に立てるか心配のまま当日を迎えました。開演前から誰もいない隅で何度も声に出して自分の原稿を読み直して間違えないように、聞いてくれる観客の方に聞き取りやすいように心がけました。

初めてのアナウンスでした。フラダンスの紹介をした際に私が「アロハ」と呼びかけると会場から「アロハ」と声があがってきました。貴重な体験をさせて頂いていただき感謝しています。



第45回 女性協まつり
初めてえべつ女性協まつりのお手伝いをして
野幌寿町自治会 女性部長 山崎 牧枝

第45回 女性協まつり
第45回女性協まつりに参加して
賛助会員 河瀬めぐみ

ダンボール・コンポスト

※魚のアラや動物性ものは、一度加熱してからダンボールに入れます。生のままでは腐ってにおいの原因に!!

ある程度水気を切った生ごみを入れます。

その日のごみを! 腐ったものはダメ!

③新鮮なものを細かく切って入れましょう!

1日に数回かき混ぜ作業をしましょう! 分解しやすくなります。

10日程度は温度は上がってきませんが、良くかき混ぜて下さい。とにかく入れたらよくかき混ぜて!!

処理できるもの	処理がづらいもの	処理できないもの
野菜くず、肉・魚、めん類など一般的に食べられる物	茶色の皮、皮、皮・芯など硬い物	牛・豚・鶏の骨、カニの甲羅、皮類、貝殻など食用以外の物

慈善バザーに参加して

ニッポルハイツ野幌自治会
女性部長 森谷 久美子

9月22日(日) 女性協最大の行事「慈善バザー」に参加、場所は野幌公民館ホール10時から15時。私は輪番制で令和5年度から常任理事として微力ながら活動させていただいております。

慈善バザーとは女性協会員、地域の各家庭からの品物を持ち寄り、手作りしたものも提供していただいて販売しその収益金を「江別市社会福祉協議会・共同募金委員会」を通して「能登半島地震被災地支援」に寄付。より皆様の温かいご支援を感じました。

私の担当はカバンと靴。前日から役員の方と仕分けや値段付け、ポップ書きなど教えていただき準備完了。当日は開場前から長蛇の列、多くのお客様にお買物を



して頂きました。皆様のご協力に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

労い会に参加して

令和6年
12月19日

東野幌本町第一自治会
女性部副部長

小笠原ゆか・斉藤仁美

12月19日 女性大会、慈善バザー、女性協まつり、チャリティバザー等の「ねぎらい会」に参加させていただきました。

第45回えべつ女性協まつりのDVD鑑賞をしながら、テーブルの皆さんと、近隣の自治会での女性部役員さんの選出方法や現状など、お話を伺うことができてとても参考になりました。私たち一人では微力ですが、一人でも多くの方に女性協の活動と意義を伝えられたら良いと、一年間の経験で感じています。

おもちゃ図書館の活動に参加して

おもちゃ図書館ボランティア

藤田くみ子

私がおもちゃ図書館の存在を知って、ボランティア活動を始めたころ会員として通っていた子どもが今ではボランティアとして活動に参加してくれています。

◇
デイサービスの子ども達を職員の方が引率して来てくれたり時代の流れとそれに伴う変化を感じています。各週毎に担当が違いボランティアメンバーは一人一人持ち味を活かし楽しいひととき

第41回市長とのふれあい懇談会

令和7年
2月5日

賛助会員 上村 育子

「江別市子どもが主役のまち宣言」の内容を分かりやすく解説頂きました。

子どもが笑顔なら親世代も笑顔になり、しては祖父祖母の世代も笑顔になること。江別市に住んでよかったと思える魅力的なまちづくりを進めるとのお話でした。手前味噌ですが、女性協も子どもが主役のまちづくりに大いに貢献しているな〜と思いました。参加者からの質問や活動報告にも丁寧な回答やコメントを頂き充実した懇談会でした。

を過ごせる様心掛けています。

◇
昨年は新しい試みとして恒例の夏のレジャーライブラリーを場所を旧町村農場に移し、協働のまちづくり活動の補助金を受けて地域食堂も同時開催しました。好評の為十二月のクリスマス会でも開催し皆の笑顔に包まれました。



ごおんない
江別市おもちゃ図書館

支援を必要とする子どもたちにおもちゃの貸出しをしています。利用するには、会員登録(無料)が必要です。

- 問い合わせ先
TEL/FAX 011-381-1388
- 開催日
第1・第2・第3・第4土曜日
▷10:00~12:00
▷13:00~15:00(第4土曜日)
- 場所
江別市総合社会福祉センター
(江別市錦町14-87)
※ 祝祭日はお休みです。

遊びに来てね!



ニンニク球パワーで
いきいき生活

ご希望の方は下記の所でお求めください。

- 江別地区・大麻地区
鈴木智枝 TEL 385-3152
- 野幌地区
工藤多希子 TEL 381-1388

150粒入 1箱 1,200円

あとかぎ

皆様のおかげで広報誌106号を発行する事が出来ました。急な原稿依頼にもかかわらず心よく受け取り頂きありがとうございました。これからも皆様に喜ばれる広報誌をめざしてまいりますので、ご協力お願い致します。